

KOUNAN SMILE

~江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を~

vol.10

2017.7

6月9日(金)、社長と藤田さんと新田の三人で「社内木鶏会推進リーダー育成塾」に参加してきました。今までの木鶏会へのイメージが180度ひっくり返るほどの衝撃の連続でした。

藤田と新田それぞれの「社内木鶏会への想い」と「育成塾の感想」を載せてあるのでぜひ読んでみてくださいね。

藤田明の社内木鶏会への想い

6月で社内木鶏会が開かれるようになって12回目になります。初めは意味が分からず参加するのが嫌でどうしようもなかったです。ですが参加しているうちに致知の影響か考え方か変わって人として成長したいと思うようになりました。致知にはたくさんの偉人たちが登場しインタビューや対談をしています。全部は理解できませんが言葉の意味などを調べながら読んでいます。今では進行役を任せられるようになって6か月になります。進行役としてはまだまだですがみんなが楽しく社内木鶏会に参加できるようにし、素直な気持ちで致知を読み一つでも自分のものに行動できるようになったら良いなと思っています。

藤田明の学びと感動

リーダー育成塾に参加させてもらい、こんなに楽しくできるとは思いませんでした。進行役をするうえで笑顔の大切さがすごくわかりました。正直マニュアル通りに進めるだけの自分には、笑顔や参加する人を盛り上げるという事が足りないと感じました。マニュアルばかり気にせず、自分らしい進行をするとともにみんなが楽しく参加できるようにしたいと思いました。



新田有里の社内木鶏会への想い

江南ラミネートの夢は四国で一番愛される会社になることです。その為には社員一人一人がお客様や取引先、地域の人々や仲間の為に全力を尽くさないと実現できません。しかし人はやはり自分自身が幸せじゃないと他人の幸せのことなんて考えられないと思います。だからまずは会社が社員の幸せのために全力を尽くそう!と社長は考えました。それじゃあ社員の幸せってなんだろうと考えた結果、社員が自分の仕事に誇りを持つことができ、人間としての基軸を培い成長できる環境を作ること…つまり社員の人間力を向上させることだ!という答えにたどり着きました。致知の講読は求めていたことそのものでした。しかし新しいことを始める時には反発はつきもので4、5か月ほどは非難の嵐でした。社長や清子さんが「私たちを信じてついてきてほしい」「みんなに幸せになってほしい」と何度も何度も説得したおかげで、今では少数ではありますか社内木鶏会を楽しみにしている社員もいます。ただやっぱり未だ不満を抱えている社員もいるわけで…正直まだまだです。だけどうちの社員はみんなとても素直で頑張り屋です。伸びしろしかありません。今はまだ四国で一番愛される会社になるという夢は遙か遠く彼方にありますが、これこそまさに寧静致遠!地道だけど丁寧な日々を積み重ね、いつか木鶏会での学びが実を結ぶ時がくると信じています。

新田有里の学びと感動

リーダー育成塾に参加するまで、木鶏会の雰囲気をつくるのは司会じゃなく社員だと思っていましたがそれは間違いだと気付かされました。ロールプレイングを通して、私は全く社員の顔が見えていなかったな…と思いました。独りよがりで面白みのない司会をずっとしていました。だけど他の司会の方を見ていると本当に周りを見ていました。表情や動きを良く見て適切な言葉と対応を考え…そういうことが瞬時にできていました。私はちゃんと木鶏会に参加できていなかったのです。今日はそのことに気づけて本当に良かったです。育成塾での学びを社内に持ち帰ってより良い木鶏会にしていきたいです。そのためにはまず自分から変わらなければいけないと思いました。

教えてください

NINTENDO switch
が欲しい!あと、
スズメの警戒方法を

堤博俊
7月4日 38歳



神野有貴
7月8日 43歳

ログハウス(別荘)
を建てたい!

新田有里
7月9日 24歳

自由な時間…

脇勝
7月11日 44歳

いくら食べてても
太らない身体と
焼肉食べ放題券と
おしゃぶり昆布
一年分!

HAPPY
BIRTHDAY!

新しい仲間が増えました!
★森實 純平さん
山下 恵志さん
瀧亮平
7月29日 22歳
第二工場担当
これからよろしくお願ひします!

この車がもう終わり
そうだし、新しい車
が欲しいな

毎月1人をランダムにピックアップ!
仲間のことをもっと知ろう!というコーナー



29日は大掃除と木鶏会

と慰労会があります!

盛りだくさんですが、

がんばりましょう!



今月の主役は篠原隆司さんです。

皆さんの知らないアレコレ、調査してきました!

篠原さんの趣味は旅行と最近流行りのDIY!なので休みの日はもっぱらDIYをして過ごしています。ちなみにDIYとは「Do It Yourself」の頭文字で、専門業者ではない人が自身で何かを作ったり、修繕したりすることです。篠原さんは一体なにを作っているのでしょうか…それはズバリ家のリフォームをしているそうです!10年前にも自ら家の増築をしたそうで…筋金入りのDIYオタクと言っても過言ではない…!そんな篠原さんは(本人いわく)家族愛に溢れた人だそうです。10年前の増築も今回のリフォームも実は全て家族の為だそうですよ!素敵です!

◆前回の主役からの質問

Q.昔いた牛たちはどこへ行ったんですか

A.金にかえた(と思う、そんな大昔のこと覚えてない)

以上、篠原さんの調査結果でした!

次は誰が選ばれるか、お楽しみに!♪

「カツツ社長がゆく」の巻

6月9日に藤田君、新田さんとともに社内木鶏会推進リーダー育成塾へいってきました。致知出版社は東京の表参道0人が参加していました。致知出版社は東京の表参道というおしゃれゾーンで朝から夕方までみっちり木鶏会を行いました。ソーンで朝から夕方までみっちり木鶏会を行いました。(笑)まず最初に「木鶏会への想い」を各自発表しました。(私の想いは先日の木鶏会の冒頭で読みましたので割愛します)そのあと司会をするにあたって気を付ける点の説明を聞きながら、繰り返し何度も司会の練習をしました。実際に育成塾に参加してみての感想は、「ズバリ参加してよかったです!」です。木鶏会の目的・目標すべきところを再確認でき、社員&会社全体がひとつになって「よしがんばっていこう!」という社風や「社員同士が認め合っていく風土」づくりには木鶏会を行なう司会進行役は「自分らしさ」を出して木鶏会が欠かせないと実感しました。そして、それが木鶏会を楽しむようになることができれば素晴らしい会社になると思いました。

武道で修行の姿を

6月17日(土)、津島マリンにて釣り大会が開催されました!参加者は、高橋忠広・森田直樹・篠原隆司・三宅英幸・堤博俊・伊勢雅・藤田明・中川文晶・森實純平(敬称略)の9人でした!そして今回の優勝者は中川さんでした!おめでとうございます!!!森實さんは今回が初参加でしたが、ウワサでは相当な釣りバカのこと…今後の活躍に期待ですね!



『出逢いの人間学』

～人間力の本質とは何か、人間力溢れる人が地域を支える～

みなさんの愛読書「致知」の編集長である藤尾秀昭社長の熱い講演会を聞きに行ったメンバーは三鍋、岡崎、健吾、剛広、横山、神野(敬称略)の6名。「藤尾社長の話を実際に聞くと『致知』への向き合い方が全然違ってくる」と神野さん。高松に来てもらうまで何年もかかったそうで、今回、藤尾社長に出逢うことができたメンバーは幸せですね。まさに【出逢いの人間学】人生の中でどれだけの良い出逢いがあるかで、自分への成長に大きく影響すると思います。出逢いのチャンス、逃さないようにしていきたいですね!

◆脳内パーセンテージ



もう新しい車が
欲しいの?!